

2025年7月22日作成 Ver.1.2

《情報公開文書》

災害対策を目的としたストーマ保有者の現況調査

研究の概要

【背景】ストーマ保有者の日常生活にはストーマ装具が不可欠ですが、災害時には装具の安定的な供給が困難になることが予想されます。災害が激甚化・頻発化している現在、過疎化や高齢世帯の増加等の社会的問題と併せ、災害対策の推進は重要な課題になっています。すでに専門学会においては災害対策委員会連絡網が構築されていますが、地域毎にストーマ保有者の情報を把握し各自治体としっかり連携するまでには至っていないのが現状です。

【目的】この研究の目的は、ストーマ保有者の居住地、ストーマの種類、装具、購入業者等の基本的な情報を明らかにすることによって、災害時に必要となるストーマ保有者への具体的な支援体制の構築に役立てることです。

【意義】災害時に長崎大学病院が担うべき具体的な支援の内容や規模を推定するための基盤になる重要な資料になり得ることから、意義のある調査研究であると考えられます。

【方法】ストーマ専門外来を受診された日に診療録に記載された内容から、以下の「研究に用いる情報」を抽出して要約し、ストーマ保有者の現況について把握します。

対象となる患者さん

2024年4月1日～2025年3月31日の1年間にストーマ専門外来を受診されたストーマ（種類は消化管、尿路系を問いません）を有する外来患者さんが対象です。

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- ・患者背景：居住地（市町村名のみ）、年齢、性別
- ・ストーマ情報：ストーマの種類、サイズ、造設日、疾患、皮膚合併症
- ・ケア関連情報：装具の交換者、交換間隔、使用装具、アクセサリー、購入業者

情報の利用開始予定日

本研究は2025年8月21日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。

あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対

<p>象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。 ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。 あらかじめご了承ください。</p>	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2026年3月31日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 大腸・肛門外科 氏名：澤井 照光 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095 (819) 7304 (腫瘍外科)
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
<p>【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院 大腸・肛門外科 澤井 照光 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095 (819) 7304 FAX 095 (819) 7306</p>	
<p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095 (819) 7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）</p>	